

MMP-060D/F/10A/P1

●石膏ボードの厚はφ61～φ62
アルミ、ステンレス材の厚はφ61、5～φ62

※205、D:50、H:42
260g
断熱遮熱線用端子台付
電線固定 CPEV-1PφD、9～φ1、2

パンボッタ
セットビス (M3)

※石膏ボード
セットビス (M3)

断熱フレームとDFコーンの取付印の
位置を合わせて取付けてください

埋込孔寸法
適合天井厚
器具質量
首振角度

専用光源
専用電源
消費電力

LEDモジュール
定電流電源
20.6W(100V)
20.3W(200V)
20.4W(242V)

ドライバー入力
入力電圧
入力電流

100V/200V/242±6%
0.207A(100V)
0.109A(200V)
0.095A(242V)

器具入力
入力電圧
入力電流
周波数

36.9V
0.48A
50Hz/60Hz

光源・電源付き
適合調光器:SX-CD1500PWM(別売)
PWM制御方式

ModuleX

保存用

Installation Guide

Lighting Fixture

取付説明書(照明器具)

MMP-060D/F/10A/P1

ご購入ありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事は電気工事店に必ず依頼してください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》				
⚠ 警告 : 誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫 : 禁止事項		
⚠ 注意 : 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		🛑 : 厳守事項		
取付前に	⚠ 警告	🚫	この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。(落下・感電・火災の原因) ●周囲温度0℃以下35℃以上 ●器具重量に耐えられない天井 ●湿気の多い所 ●傾斜・凹凸天井 ●屋外 ●壁面 ●空調や風の受ける所 ●床面 ●振動、衝撃を受ける所 ●火気の近く ●直射日光の当る場所 ●粉塵、腐食性ガス 発生場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。	
			●天井内が断熱施工されている所 20cm以上 10cm以上 10cm以上 断熱材 断熱材 断熱材	
	⚠ 注意	🛑	屋内でのご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分を含んだ物がある場所では使用しないでください。 (一部の食品・薬品・紙類・ゴム製品、車の排気ガスにも硫黄成分が含まれる場合があります)	
			被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変色・変質・火災の原因) 照明器具のサイズをよくご確認の上、天井内に十分なスペースを確保してください。	
電気配線時に	⚠ 警告	🛑	電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事故の原因)	
		🛑	適合電源・適合ドライバをご使用ください。(不点灯・火災の原因)	
		🛑	電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。(感電・火災の原因)	
		🛑	配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落下・損傷の原因)	
		🚫	活線施工を行わないでください。感電・製品故障となる可能性がございます。	
		🚫	器具故障に繋がりますので、同じ回路に他の電子機器(換気扇などのモーターを使用する機器)を設置しないでください。	
器具取付時に	⚠ 警告	🛑	器具の取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)	
		🛑	地震等による落下を防ぐためにセーフティワイヤー(落下防止ワイヤー)が標準装備されている機種は必ず本説明書に従い確実に取り付けてください。	
		🛑	器具取付・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因)	
		🚫	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)	
		🚫	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)	
		🚫	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)	
		🛑	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)	
		🚫	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)	
		🚫	濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)	
		🚫	製品本体ではない電線やケーブルを掴んで持ち上げないでください。破損する可能性がございます。	
		🛑	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)	
	⚠ 注意	🛑	器具の取り付け取り外しはきれいな手袋など、保護具を使用してください。(けがの原因)	
		🛑	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように施工してください。(誤作動の原因)	
		🛑	ラジオなどの通信機器の近くで点灯しますと、機器にノイズが入ることがありますのでご注意ください。	

MMP-060D/F/10A/P1

取付内容		取付図・注意図	
1 2	天井開口と専用ドライバーの設置 埋込穴を開けてください。 必ずフレームを取付前に、専用ドライバーを天井内に設置してください。	<div>1</div> <div>天井開口</div> <div>2</div> <div>天井</div> <div>専用ドライバー</div> <div>石膏ボードの場合はφ61～62 アルミ、ステンレス材の場合はφ61.5～62</div>	
	<div>⚠</div> 天井内にドライバーを設置するために、ふところ寸法を100mm以上確保してください。		
1 2	埋込フレーム取付 埋込フレームの取付パネを内側に曲げてください。 パネを押さえたまま天井開口にまっすぐに入れてください。	<div>1</div> <div>2</div>	
	1 器具と専用ドライバーのコネクターをつなげてください。	<div>1</div> <div>ドライバー側</div> <div>インナーロック</div> <div>器具側</div>	
<div>⚠</div> <div>⚠</div> <div>⚠</div> <div>⚠</div> <div>⚠</div>	コネクターは確実に接続してください。 はずす場合は、インナーロックを押しながら引きます。	<div>⚠</div> <div>信号線</div> <div>電源線</div> <div>アース</div> <div>解除ボタン</div> <div>解除ボタン</div> <div>8mm</div> <div>12mm</div> <div>信号線</div> <div>電源線</div> <div>アース線</div>	
	必ず電源を切ってから作業して下さい。		
	コネクターの内側のピンを直接手で触れないで下さい。		
	一次側の配線は右記のように対応してください。		
	電源を入れた状態でコネクターの接続をしても点灯しません。 点灯するにはスイッチをOFFして、再度ONしてください。		

取付内容		取付図・注意図	
1 2	天井への設置 埋込みフレームにセーフティワイヤーを取付けてください。 コーンとフレームのマークを合わせて、本体を埋込みフレームに押し入れてください。	<div>セーフティワイヤー</div> <div>1</div> <div>天井</div> <div>2</div> <div>埋込フレーム</div> <div>コーン</div> <div>本体</div> <div>フレームのマーク</div> <div>2</div> <div>コーンのマーク</div> <div>セーフティワイヤー取付金具</div> <div>セーフティワイヤー</div>	
	<div>⚠</div> セーフティワイヤーは埋込フレームパネに確実に取付けてください。 <div>⚠</div> 器具が天井内の造営材等に接触しないようご注意ください。		
1	パンロック・チルトロック 右記に記載されているビスを付属されている六角レンチで緩め角度を調整し、必ずチルト・パンロックをしてください。	<div>パンロック</div> <div>チルトロック</div>	
	<div>⚠</div> 器具の照射角度を設定する際は必ず付属の六角レンチ(M1.5)をご使用ください。 必ず大切に保管してください。		

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。（JIS C 8105-1解説による）
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理
または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは
保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらない場合は、
有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

ModuleX

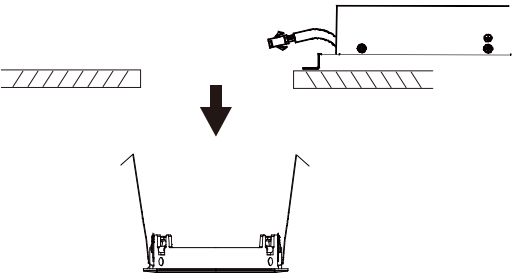
ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

MMP-060D/F/10A/P1

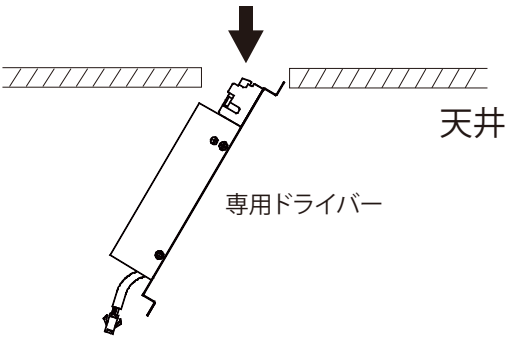
⚠ 専用ドライバー・埋込フレーム取外し手順注意

1. 埋込フレームの取外し



埋込フレームを取り外す

2. 専用ドライバーの取外し



埋込フレームが取り付けいていない状態で
専用ドライバーを取り外す

ドライバーを取り外す際は、必ず埋込フレームが無い状態で行ってください。

作成 2017.7.10

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

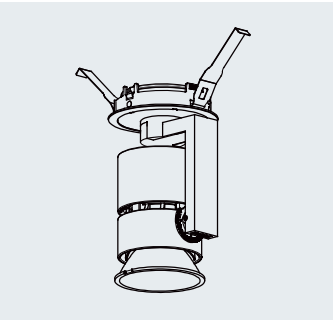
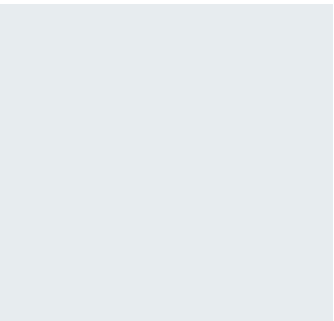
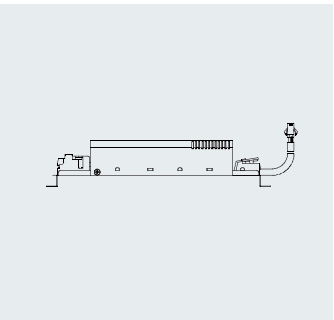
〒100-0001 TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南 1-20-6 第 21 荒井ビル

〒545-0051 OSAKA TEL. 06-6121-7888
大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F

〒810-0001 FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名 1-8-30-1

Maintenance guide

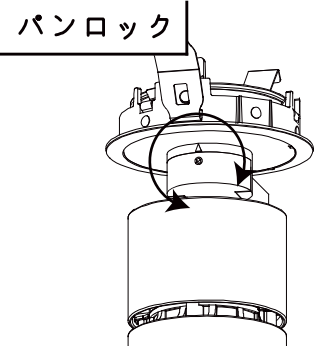
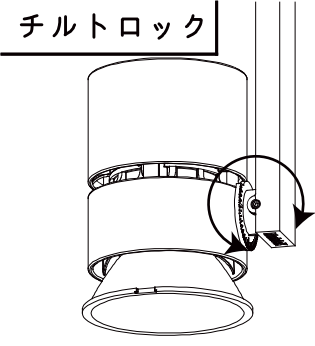

MMP-060D/F/10A/P1

















	適合電圧	100V/200V/242V
	消費電力	20.6W(100V) 20.3W(200V) 20.4W(242V)
	型番記載	器具にシール記載
	適合調光器	SX-CD1500PWM (PWM制御方式)
	光源	LED モジュール
	色温度	2700K(電球色) 3000K(電球色) 3500K(温白色) 4000K(白色)
	※光源の交換の際はお問い合わせ下さい ※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります	
	専用ドライバー	E021CG480〇PWM (〇の部分はバージョン情報です)
	2次側コネクタ仕様	
	※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります ※ドライバーの交換は必ず有資格者(電気工事士)が行ってください	

取付説明書

ModuleXを安心してお使い頂くために

■ オプションの交換について

取付内容		取付図・注意図	
1	パンロック・チルトロック 右記に記載されているビスを 付属されている六角レンチで 緩め角度を調整し、必ずチルト ・パンロックをしてください。		
 器具の照射角度を設定する際は 必ず付属の六角レンチ(M1.5)を ご使用ください。 必ず大切に保管してください。			

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》		
 警告:誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		 禁止事項
 注意:誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		 厳守事項
 警告		器具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
		点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
		布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
		器具の間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
		器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)
		器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)
		濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)
		煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)
		コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業して下さい。
 注意		スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)